

2019年6月26日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則  
( J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8 )  
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦  
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

## 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 「橋梁維持管理計画最適化システム」のリリース ～自治体の効率的かつ効果的な公共施設マネジメントを支援します～

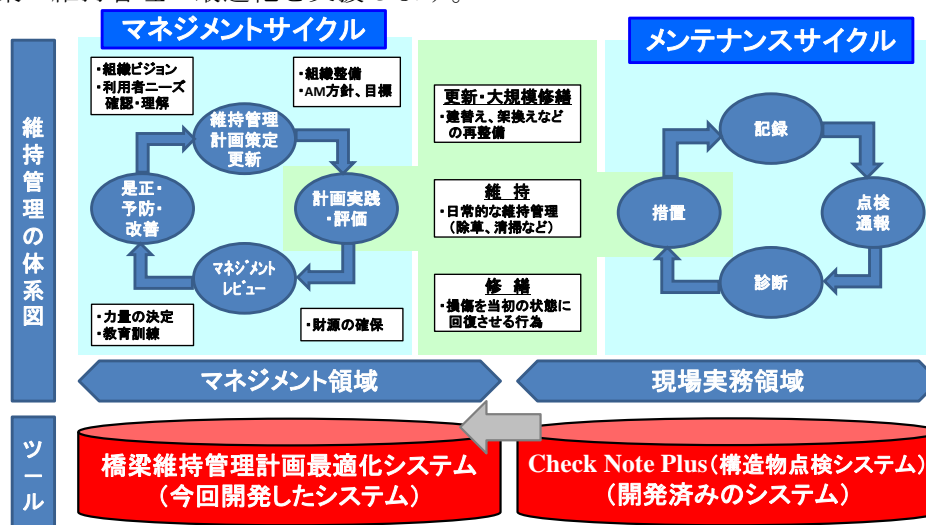
当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、この度、橋梁の維持管理のマネジメントを最適化する「橋梁維持管理計画最適化システム」を開発しました。

地方自治体では人口減少、少子高齢化が進展し、財政状況が厳しくなる中、老朽化する公共施設等を市民が安全で安心して利用できるよう維持管理していく必要があります。このような中、全国の地方自治体では、橋梁長寿命化計画を策定し計画に基づいた維持管理を実施しています。しかしながら、「計画の予算と実工事費とが乖離し、予定どおり修繕工事が実施できない」、「地域の過去の劣化状況や点検結果がタイムリーに反映できない」、「長寿命化計画を見直すのに手間がかかる」等の事業執行段階での課題が明らかとなっています。

これらの課題を解決するため、同社は、令和元年6月に橋梁維持管理計画最適化システム」を開発し、橋梁の維持管理のマネジメントを最適化する支援サービスを開始しました。

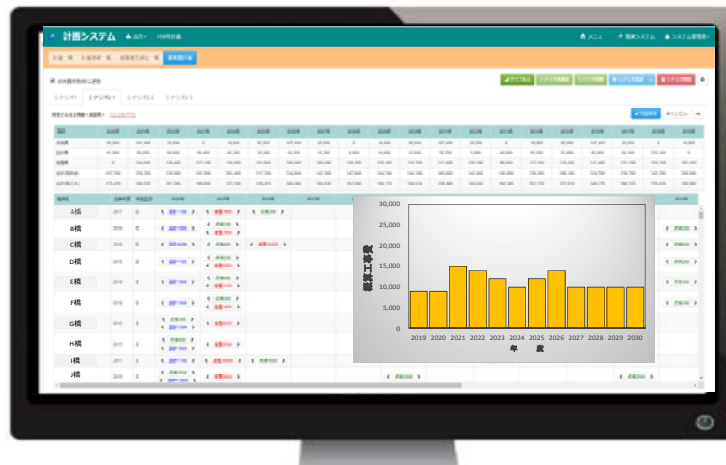
### ■本システムの特徴

「橋梁維持管理計画最適化システム」は、“長寿命化計画の策定⇒実践・評価⇒マネジメントレビュー⇒是正・予防・改善⇒計画更新”のマネジメントサイクルを円滑に支援します。更に、既に販売している「CheckNotePlus（構造物点検システム）」との連動により、メンテナンスサイクルとの両輪で橋梁の維持管理の最適化を支援します。



本システムは、以下の機能を有し、橋梁の長寿命化計画の見直しを容易に行えることが特徴です。

- ①補修実績を基に予算設定の精度を高め、予算と実工事費の乖離を減少させることが可能
- ②点検等の結果から、地域の過去の劣化度を踏まえた、劣化曲線の設定が容易に作成可能
- ③点検結果等を踏まえた迅速な計画更新が可能
- ④工事計画変更及び工事実施を反映した長寿命化計画の更新が可能



### 長寿命化計画の更新による予算の平準化イメージ

今後は、全国の基礎自治体にこのシステムの活用を積極的に提案し、インフラ保全に貢献してまいります。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞  
 株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
 TEL:03-6311-7551 FAX:03-6311-8011  
 URL: <https://www.oriconsul.com/>  
 統括本部 宮内、丸山